

## 2019年度第6回公立大学法人公立諏訪東京理科大学理事会議事録

日 時 2019年10月23日(水) 10:30~11:30

場 所 6号館2階第1会議室

出席者 唐澤理事長、小越副理事長、松江理事、牛山理事、柿澤理事、宮坂理事、船木理事、  
河嶋監事、(濱財務課長、加藤教務・学生支援課長、堀向総務課係長)

欠席者 柴田監事

### [配付資料]

- 1 高等教育無償化(高等教育段階の教育費負担軽減新制度)に関わる「本学独自の授業料免除制度」及び「独立行政法人日本学生支援機構奨学金の適格認定基準(学内条件)」変更と「財団等奨学金への推薦要件」設定について(資料1)
- 2 2019年度年度計画・前期末(9月末)中間実績報告について(資料2)

### [議 事]

#### 1 議題

##### (1) 授業料減免制度等の改訂について

加藤教務・学生支援課長から資料1をもとに、標記の件について、これまで本学独自で授業料免除制度を設けていたが、国の施策として授業料減免制度が2020年4月より始まるにあたって見直しを行い、国の制度を補填する形で世帯収入約380万円までの学生について授業料全額免除とするとともに、予算の範囲内で半額免除の対象者を広げたこと等説明があり、審議の結果、原案が承認された。

また、国の制度では成績適格認定基準が厳格に定められていることから、本学の制度についても国の適格認定基準に則り実施するよう見直しを行うこと、貸与型奨学金の適格認定基準及び民間団体の奨学金の推薦基準についても基準の見直しを行ったこと等説明があり、審議の結果、原案が承認された。

##### (2) 2019年度・年度計画中間(9月末)自己評価について

唐澤理事長から資料2をもとに、2019年度の年度計画中間評価にあたり、2018年度の評価結果に対する法人評価委員会からのコメントに対応できるよう見直しを行い、様式に中期目標を明記したこと、目標を定量的に設定したこと等報告があった。

これを受けて、小越副理事長、牛山理事から各項目における2019年度前期の状況について説明が行われ、理事、監事からは、危機管理マニュアルの準備や学生や教職員の安否確認システムの準備はできているか、科学研究費補助金の申請書の指導はどのように行っているか、目標値が妥当であるかをどのように担保するか検討することが必要ではないか等の意見が出された。これらの意見に対して、安否確認についてWeb上の学生支援

システムを活用できること、科学研究費補助金の申請書については申請書類を学長がチェックするとともに前年度採択された教員の申請書を参照できるようにしていること、目標値については数値だけでなく質的な判断も行っていくこと等説明があり、了承された。

以上